

こんなことが 決まりました



3月4日から3月18日まで第1回定例議会が開かれ、不動産の取得1件、条例の一部改正・制定8件、専決処分1件、補正予算2件、平成31年度当初予算11件が提出され、全て原案のとおり可決しました。

一般質問は、8議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

第1回定例議会

●不動産の取得について
旧葉草試験場跡地の取得について、9300万円で購入するものです。
(賛成全員)

問 旧葉草試験場の建物撤去と進入路における御坊市との協議はどうなっているのか。
また、地域包括ケアシステムとしての業者選定はどうするのか。
答 御坊市との協議が進まなければ前に進まないが、福祉や医療分野を中心に業者選定を行い、決定業者により建物の撤去を行う予定である。



●町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部改正
生活困窮者自立支援法等の一部改正に伴い、支給制限の適用期間の変更を行うものです。
(賛成全員)

問 今回の改定内容と本町における一人親家庭の世帯数はどうなっているのか。

答 1月から10月までの新規申請は、前年度の所得により、11月からの申請は、前年度の所得を要件とする。本町のひとり親家庭は、97世帯となっている。

●町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
学校教育法の一部改正で、放課後児童支援員の基礎資格要件が拡大されたことにより、改正を行うものです。
(賛成全員)

●町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正が施行されることに伴い、所要の改正を行うものです。
(賛成全員)

問 今まで、どれだけ貸付実績があり、利率も保証人がない場合でも年3%から1%に改定されたが、利率の決め方はどうなっているのか。

答 貸付の実績はないが、今後は災害の際にPRする。また、利率も極力下げて利用しやすく、整数で一番小さい数字にした。



●町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正
平成30年度の厚生労働省令の改正により、所要の改正を行うものです。
(賛成全員)

問 地域密着型の介護サービスを提供できる事業所は、管内では何処にあるのか。

答 管内では、和佐の里、デイサービスセンターキタデ、あおぎ園、太陽福祉会が今回のサービスに該当する可能性がある。

●町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定
平成26年に公布された、「小規模企業振興基本法」に基づき、中小企業及び商工会の役割を明らかにし、中小企業等の振興が地域社

会等の振興が地域社

会の活性化及び町民生活の向上に寄与することを目的に制定するものです。
(賛成全員)

●町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正
技術士法施行規則の一部改正により、所要の改正を行うものです。
(賛成全員)

●町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
平成31年4月1日から「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が施行されたことに伴い、超過勤務命令の上限が人事院規則で定められたことにより、所要の改正を行うものです。
(賛成9名)

●町防災センター条例の制定

防災センターの完成に伴い、新たに条例を制定するものです。
(賛成全員)

問 災害時の対応として、隣接の小熊広場はヘリポートとなるが、アクセス道路と備蓄非常食等はどのようにしているのか。また、防災拠点としての事業と使用料の考え方はどうか。

答 広場につながる道路は決して狭くないので、アクセスには問題ない。
備蓄の考え方は、支援物資が届く迄の3日間を想定している。食料・水・毛布等約6千人分を備蓄している。センターの防災的な使用は無料であるが、それ以外は町民であっても有料となる。



防災センター事務室

●一般会計補正予算(第8号・専決)

歳入歳出予算に1300万円を増額し、予算総額92億1419万円とするものです。

内容は、旧薬草試験場跡地購入に関する用地費の追加と、台風21号により発生した林道への土砂の撤去にかかる費用を計上したものです。
(賛成全員)

●一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出予算に2億974万6千円を増額し、予算総額94億2393万6千円とするものです。

主なものとして、国の補正予算が割り当てられた地籍調査費に1億8525万2千円、林道季白馬線改良に3400万1千円、中学校特別教室空調設備に1808万1千円など

を増額するものです。また、消費税増税に伴うプレミアム商品券の発行準備費用も予算化されました。
(賛成9名)

問 プレミアム商品券の対象者数とその対応と利用期限はどうなっているのか。
答 本人申請手続きが必要で、対象者は非

課税者と子育て世帯で約2300人である。引き換え期間は、年度内となっている。

問 中学校費の特別教室空調設備工事の内容は。
答 4中学校(美山中津、早蘇、丹生)の使用頻度の高い理科室への空調設備工事だ。



空調が設置される中学校の理科室

●介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に460万8千円を増額し、予算総額12億9465万1千円とするものです。
介護サービス給付費等の増額を行うものです。

(賛成全員)

●平成31年度一般会計当初予算

予算総額は85億4500万円で、前年度当初予算に比べ、9500万円増額の予算となっています。

主な事業は、美山支所庁舎の新築工事に1億7820万円、国の社会資本整備総合交付金と魅せたいまちづくり基金を投入し、かわべテニス公園テニスコート上屋整備工事に4億円、新規事業として、高齢者宅の地震ブレイカー設置補助、乳

児のおむつ購入補助やチャイルドシートの購入補助などです。

(賛成全員)

○総務費

職員採用試験の委託料が計上されているが、今年度は何名の採用を予定しているのか。

今年度退職者は1名だが、2名の採用を予定している。

ふるさと納税の実績は、どのようになっているのか。

本年2月末現在で、ポータルサイトを使用した。寄付額は414万2千円で、返礼品は「楽天サイト」が10事業者28品目、「さとふるサイト」が8事業者23品目となっている。

○民生費

新規事業として、乳児紙おむつ助成が実施されるが、他町との比較はどうか。

本町では月額3千円の振り込みでの現金支給である。県内では1カ所実施されているところがあり、月額5千円の利用券方式を取っている。

地域見守り隊の活動状況と配置人員は何人か。

平成21年度から県事業として民生委員の補助的な役割を担っている。現在、川辺6名、中津10名、美山7名で活動している。

衛生費

チャイルドシートへの新規助成事業が実施されるが、他町との比較は。

本年1月現在、県内8町で実施中。内1町が上限1万5千円の2分の1、1万円を上限に半額補助が4町。他の3町は1万円を上限に1万円以内の助成となっている。

○農林水産費

農業活性化対策事業費が昨年度より減額になっているが、その理由は。

また、豚コレラなどの防疫についての周知と対策はどうなっているのか。

昨年までの県の単独事業が31年度から新しく補助事業で始まる予定であるので、その事業が始まり次第、要綱等の作成を行う。

豚コレラの防疫対策としては、養豚業者に周知し、もし発生した場合には町長を本部長とした現地対策本部を立ち上げて対応する。

鳥獣害の被害対策を強化するために予算を増額しているが、その内容は。

県補助による防護柵設置、狩猟免許取得支援、ICT檻を使った有害サル群捕獲のえさ代支援を計上している。

これとは別に町単独事業の防護柵設置支援予算を例年より増額している。

○商工費

美山漕艇場のボート購入費として756万円が計画されているが、どういった経過か。

使用していたボートが、昨年の台風21号でダム湖に沈没し、使用不能となったことにより計上したものである。

○土木費

今回の予算で平地のトイレを、洋式にする計画だが、今後他の町営住宅のトイレについても進めているのか。

今後トイレの洋式化については、順次進めていく。

登記業務として主要町道だけでも登記を進めるべきではないのか。

所有権移転を図っていく。

総合交付金事業と地方創生道整備推進交付金事業の違いと、その内容は。

総合交付金事業は建設省の国庫補助金で、地方創生道整備推進交付金事業は内閣府





改修がすすむ町道大又岡本線

の事業として、本町が再生計画を立てて行っている事業である。

○消防費

問 防災資機材費250万円ほどのものか。国や県からの補助はあるのか。

答 防災センターに食料や発電機等々の必要なものをそろえていく。町がそろえる備蓄品については補助はない。

問 防災センターにWiFiの設備を備えないのか。

答 早急に検討したい。

問 感震ブレーカーの設置事業で、補助率と購入予定台数は。

答 補助金については、1万円を上限として40件と考えている。
問 防災ヘリ運航連絡協議会の負担金は、年々変動するのか。算定の根拠は。

答 若干毎年変動がある。修理代等々で年によって異なる。

○教育費

問 現在2名のALTを配置しているが、今後この体制で英語教育を進めるのか。

答 現状では2名の配置としているが、今後の教育環境に配慮して検討を行う。

問 特別教室の空調設備は順次進めていくとのことであるが、当初予算においてはどうか反映しているのか。

答 31年度予算では中学校2教室を整備する。年次計画を立てながら、全ての特別教室に空調設置を考えている。

平成31年度笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計予算
予算総額は208万8千円です。
(賛成全員)

●平成31年度国民健康保険事業特別会計予算
予算総額は14億5896万円、前年度に比べ3546万円の増額となっています。

平成30年度から県が財政運営の主体となり、今回が2回目の予算です。基金と一般会計からの繰入も行っています。
(賛成9名)

●平成31年度国民健康保険事業川上診療所特別会計予算
予算総額は1億55万8千円です。受診者数が減少傾向にあり、診療収入や医薬品代などの減額を行うものです。
(賛成全員)

●平成31年度国民健康保険事業寒川診療所特別会計予算
予算総額は6292万3千円です。受診者数が減少傾向にあり、診療収入や医薬品代などの減額を行うものです。
(賛成全員)

診療収入や医薬品代などの減額を行うものです。
(賛成全員)

●平成31年度後期高齢者医療特別会計予算
予算総額は2億8080万9千円です。保険料負担金の増額によるものです。
(賛成9名)

●平成31年度介護保険事業特別会計予算
予算総額は12億969万9千円です。第1号被保険者約3400人に対する介護サービス給付費等を計上しています。
(賛成9名)

●平成31年度下水道事業特別会計予算
予算総額は2億8975万3千円です。土生川砂防工事に伴う下水道管の移設工事に係る経費等を計上しています。
(賛成全員)

●平成31年度寒川財産区特別会計予算
予算総額は53万5千円です。
(賛成全員)

●平成31年度水道事業特別会計予算
収入2億2772万円に対して、資本的支出2億6241万6千円を計上しています。
(賛成全員)

●平成31年度寒川財産区特別会計予算
予算総額は61万円です。
(賛成全員)

●平成31年度水道事業会計予算
給水戸数4178戸に対する施設管理の運営に必要な経費を計上しています。
事業収益2億3590万2千円に対して、事業費3億7610万2千円、また、資本的収入2億2772万円

●平成31年度寒川財産区特別会計予算
予算総額は53万5千円です。
(賛成全員)

●平成31年度寒川財産区特別会計予算
予算総額は53万5千円です。
(賛成全員)